



MS 3 1 0 6 A 2 4 - × × ×
D / MS 3 1 0 6 A 2 4 - × × ×
組立結線手順書
(標準仕様)

資料番号：SZ-04175
第一電子工業株式会社 産機製品技術部

承認	調査	作成
		鶴見 '08. 4.18

改	年月日	改定内容	担当	調査	承認・日付
A	'08. 4.18	新規発行			

資料番号	頁
SZ-04175	1/6

目次

	頁
1. 概説	2
2. 使用工具	2
3. 各部名称	2
4. 組立手順	2～6
5. インサート配列	添付資料

1. 概説

本組立手順書は、MS及びD/MSプラグコネクタ：24サイズの組立について適用する。

2. 適用コンタクト

○ケーブルクランプ締付治具：MS/CE3057-16A ケーブルクランプ締付治具(357J-21396)

○ニッパ

○ストリッパー

○トルクドライバー

○カッター

他、必要な工具を適宜用意して下さい。

3. 各部名称

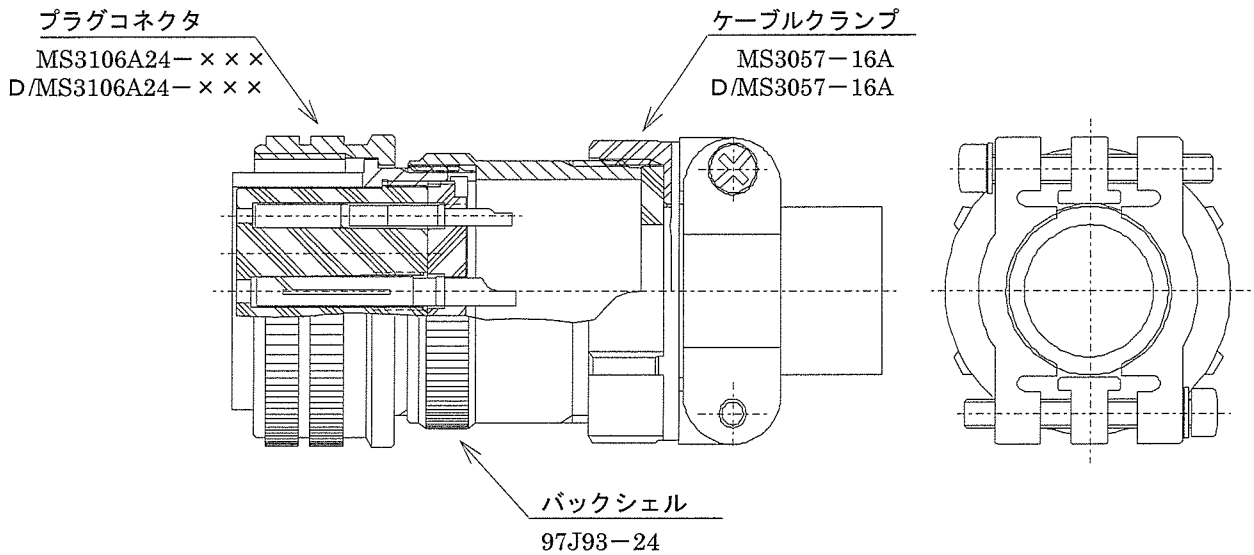


図-1

4. 組立手順

4-1. 組立に使用する部品を用意します。

注1：ケーブルクランプハーフはケーブルに通す前に取り外して下さい。

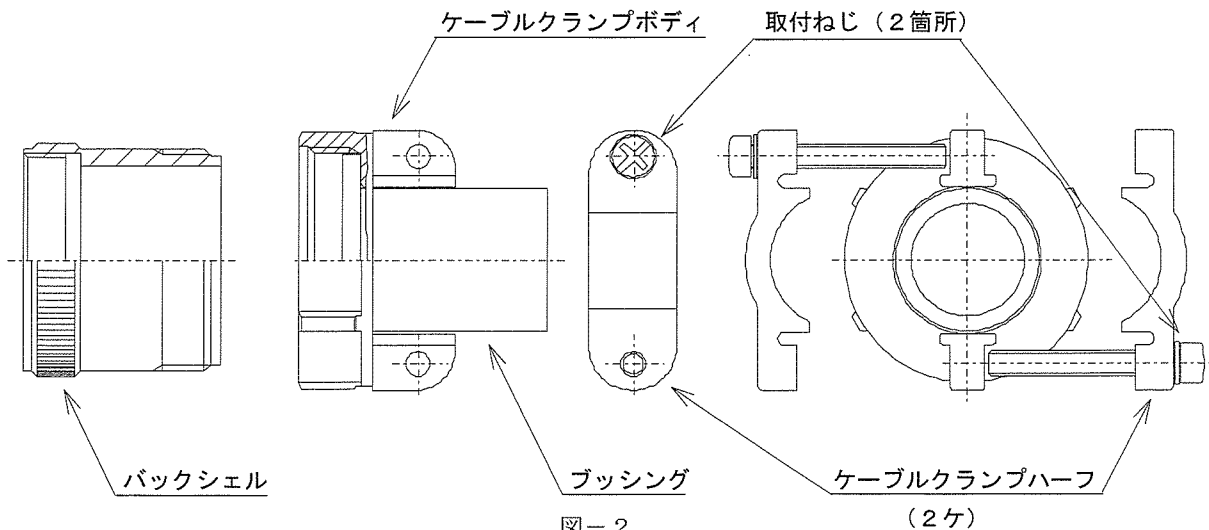


図-2

4-2. ケーブルを右表寸法にむき出します。

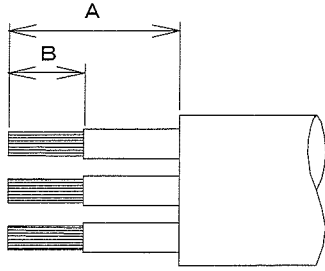


図-3

コネクタ サイズ	コンタクト サイズ	A±2.5mm	B±0.5mm
24	#16	20	8
	#12	23	10
	#8	24	14.5

4-3. ケーブルにブッシング，ケーブルランプボディを通します。

注) 部品を通す順番，方向に注意して下さい。

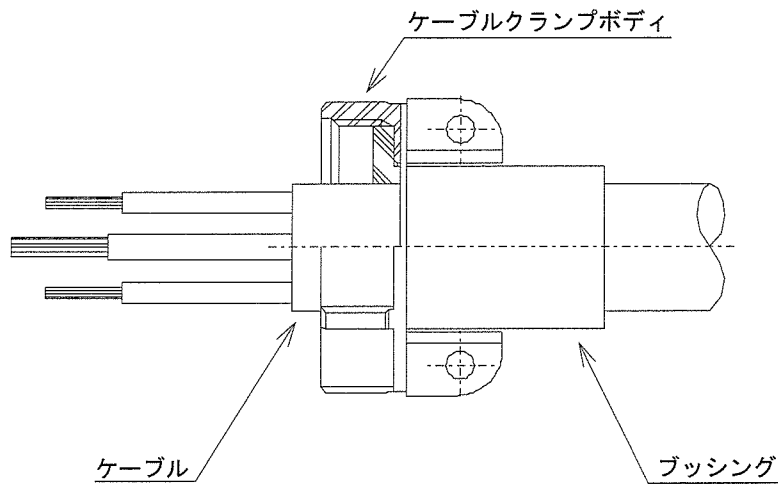


図-4

4-4. コンタクトとケーブルをはんだ付けします。

コンタクトとケーブルに予備はんだをしてから結線を行なって下さい。

注) 周りをモールドで覆われているコンタクトをはんだ付けする際は、モールド部をはんだゴテで溶かさないように注意して下さい。

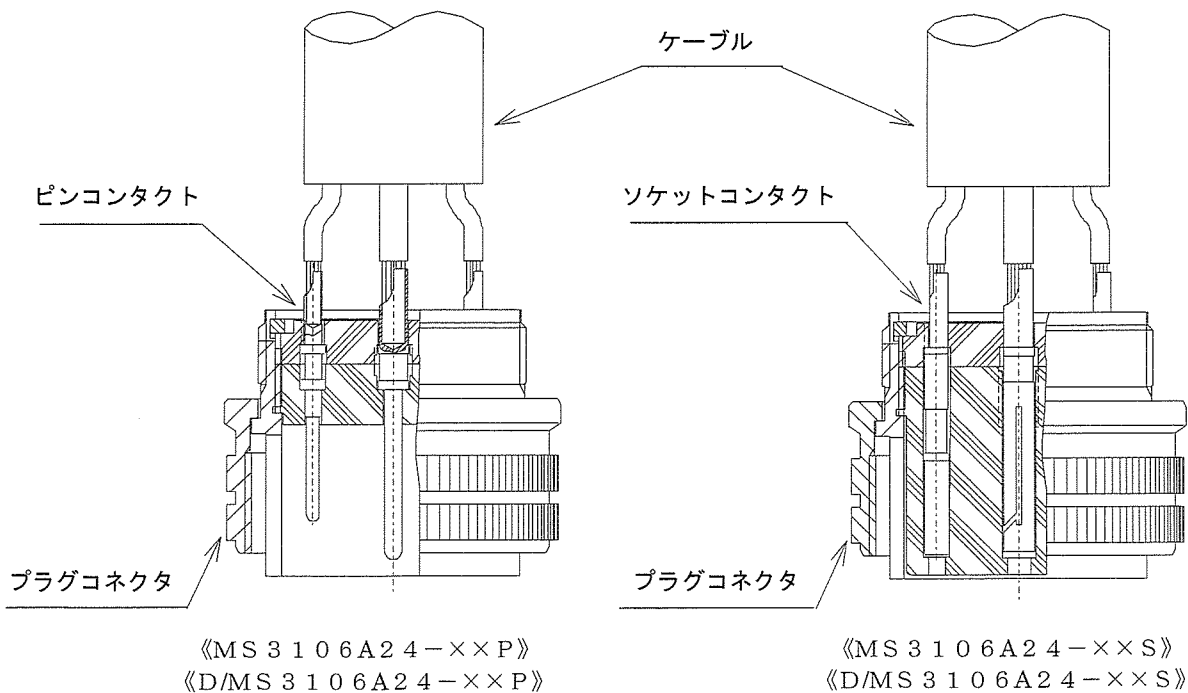


図-5

4-5. プラグコネクタにバックシェルを取り付けます。

締め付けは、プラグコネクタを相手レセプタクルシェルに嵌合させて、下に示すバックシェルをプラグコネクタに突き当たるまで締め付けて下さい。

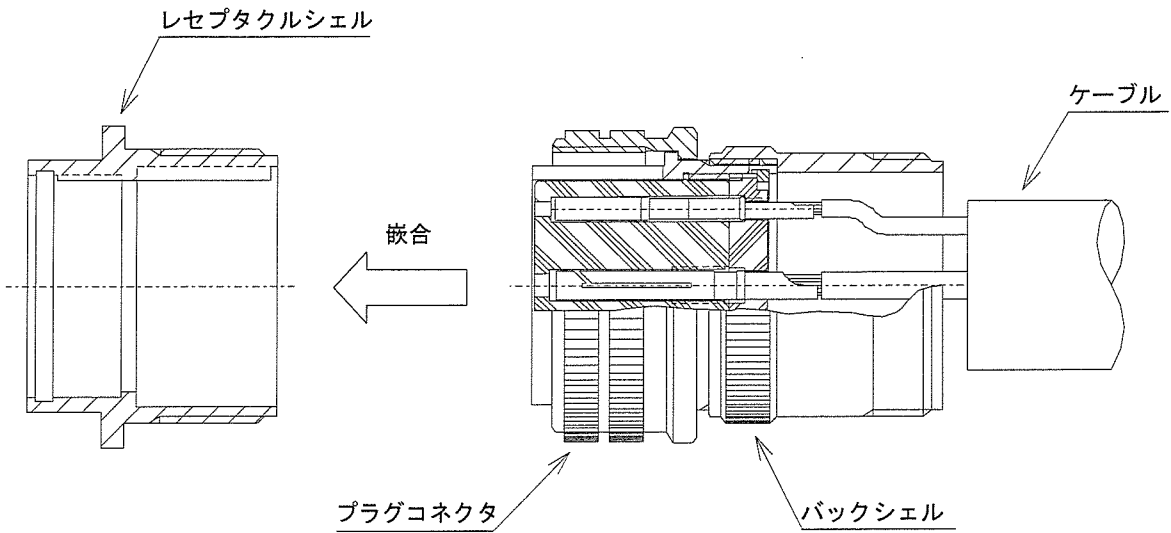


図-6

4-6. ケーブルランプボディをバックシェルを締め付けます。

締め付けは、プラグコネクタを相手レセプタクルシェルに嵌合させて、下表に示すケーブルランプ締付治具を使用して規定のトルクで締め付けて下さい。

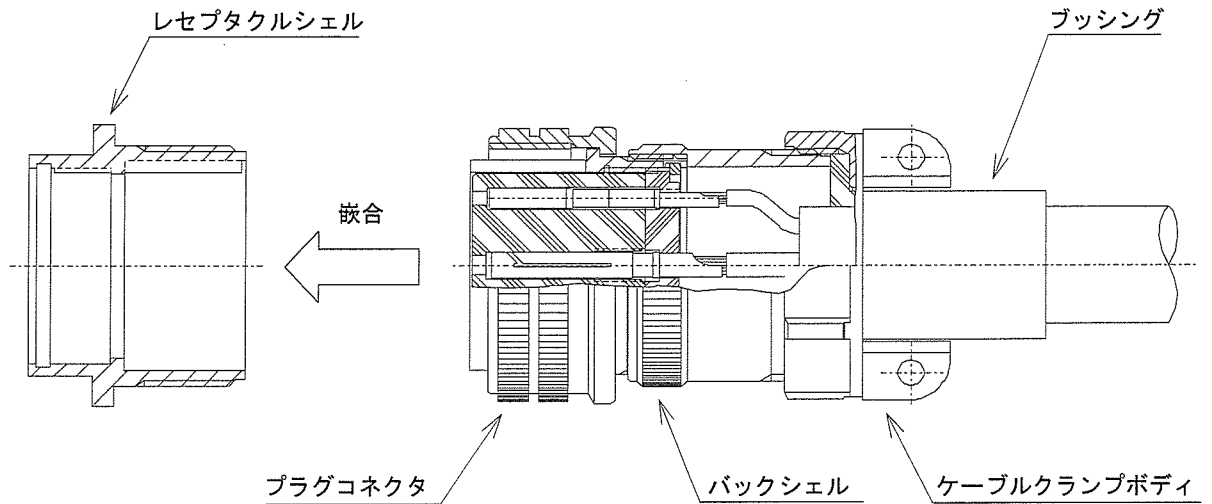


図-7

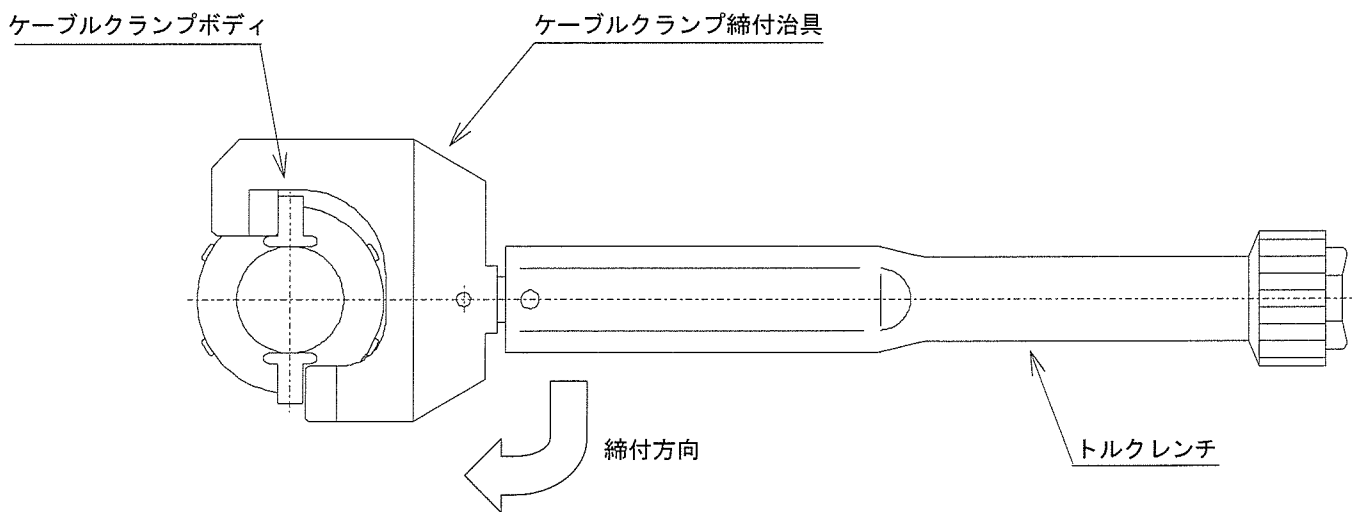


図-8

コネクタ サイズ	締め付トルク		ケーブルランプ締付治具	トルクレンチ (東日製作所製)
	N・m	kgf・cm		
24	5.9~6.9	60~70	357J-21396	CL12N×8D

4-7. ケーブルランプボディとケーブルランプハーフをなべ小ねじ（2箇所）で締め付けます。
トルクドライバー及びプラス (+) ビットを使用し、下表に示す締付トルクで左右均等に締め付けて下さい。

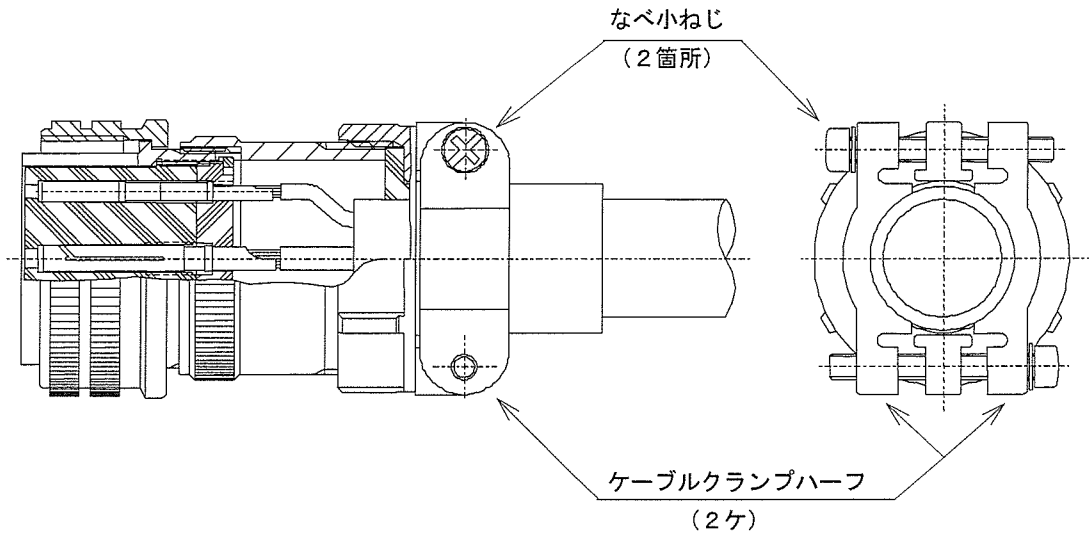


図-9

コネクタ サイズ	締付トルク		トルクドライバー (東日製作所製)
	c N · m	k g f · c m	
24	68.6~88.3	7~9	RTD120CN